

家庭学習

小学校版 ～保護者用リーフレット～ の手引き

佐賀県教育委員会 平成31年4月

家庭学習の習慣化で、
子どもたちの「学ぶ力」を
育てましょう！

家庭学習の習慣化を支える わが家のひと工夫

次の日の準備
をして、寝る
ように声をかけています。
子どもが寝た後に
ランドセルの中をたまに
チェックしています。
(小1男子の母)

子どもが家で勉強
するときには、
家族もテレビを
消し、読書や仕事をするなど、
家族全員で学ぶ雰囲気
を作っています。
(小6男子の父)

読書をした日は、カレンダー
にシールを貼らせるように
したら、毎日のように自分から
進んで読書をするよう
になりました。
(小4女子の母)

夕食中やお風呂の中で、
今日楽しかったことを聞
くようにしています。
(小3女子の祖母)

生活の
リズム

学ぶ
雰囲気

がんばりを
ほめる

家族の
対話

ゲームをする
前に自分で時間を決め、タイマー
をセットしてからさせるように
したら、「やめなさい！」という
までゲームをすることが
なくなりました。
(小5男子の母)

トイレに家庭学習の
手引きを貼って、
みんなで決めた目標を
忘れないようにしています。
(小2女子の父)

子どものがんばりを
「人と比べず」
「次の注文をつけず」
ほめるようにして
います。
(小1男子の母)

毎日の簡単なお手伝い
を決め、できたことを
ほめていいたら、親子の会話
が増え、勉強のことも話し
やすくなりました。
(小6女子の母)

家庭学習の習慣化4つのススメ



生活のリズムを整えましょう！



学ぶ雰囲気をつくりましょう！



**小さな「がんばり」を見つけ、
ほめてあげましょう！**



家族の対話を大切にしましょう！

読書も習慣化を！

読書でひらく心と世界
めくるページ、広がる想像

読書も習慣化するために、
「読書ノート」

を作ってみましょう。感想や本の中の好きな言葉を記録して家族で共有してはいかがでしょうか。

たくさんの出会いの中から、運命の一冊に出会えるかもしれません。

家庭学習を習慣化することで、がんばりぬく力や授業の集中力が高まったり、いろいろな学習分野への興味関心が深まったりします。

家庭学習の習慣化4つのススメはそのような力や能力を大きく支えます。



家庭での関わり方のポイント！



子ども自身が納得したルールは、守ろうと努力するものです。ルールなどを親子で話し合って決めましょう。



環境を整えることは、子どもの集中力を高めます。学習する場所を整理・整頓したり、テレビをつけずに静かな空間を作ったりして勉強できるようにしましょう。



自分のがんばりを認めてもらうと誰でもうれしいものです。何かできた時に、「すごい！」「やればできるね！」とほめて、自信をもたせましょう。



子どもは保護者からの声かけを楽しみにしています。家族でお互いに「おはよう！」「元気？」などの声かけを行いましょう。





○子どもが自分で守るように、テレビを見る時間やゲームをする時間、家庭でのルールなどを話し合っ
て決めましょう。

例えば、

早寝、早起き、朝ごはん！

次の日の準備は寝る前に！

起きる時間、寝る時間を決めて！

生活のリズムを整えましょう！



○決めた時間になったら学習に向かうように、家族が協力して、学習に向かう雰囲気をつくりましょ
う。

例えば、

身のまわりの整理・整とん！

テレビを消すなど学習に集中できる環境を！

学習と休けいのメリハリを！

学ぶ雰囲気をつくりましょう！

家庭学習の習慣化4つのススメ

～わが家の場合～ ご家庭での約束事を決めてみましょう！



○子どもが自分で進んでしたことや努力したことを見逃さず、一言声かけを行いましょ
う。

例えば、

結果はもちろん、がんばった過程も大切に！

失敗は成功のもと、いいところを見つける！

子どもの“よさ”を具体的にほめる！

小さな「がんばり」を見つけ、ほめてあげましょう！



○子どもの話をしっかり聞いて、保護者からも話をするようにしましょ
う。

例えば、

家族の中でのあいさつを大切に！

学校からの便りや連絡帳に目を通す！

自分の体験談を話す！

家族の一員としてのお手伝いを！

家族の対話を大切にしましょう！

家庭学習の習慣化に向けて力を入れてほしいこと！



- 朝食はいつも同じ時間にとれるようにする
- 十分な睡眠時間を確保できるようにアドバイスする
- テレビやゲームなどの時間を子どもと一緒に決める



- 身のまわりの整理・整とんをするように促す
- 家族で一緒に読書や学習に取り組む時間をつくる



- 「がんばり」を見逃さず心からほめる



- 家族であいさつをする雰囲気をつくる
- 子どもの話に耳を傾け、その日の出来事などを話題にする

まずは、できることから始めましょう。

継続と徹底

どんなによい取組でも、一過性のものでは本当の力にはなりません。大切なことは、その取組を「継続すること」「徹底すること」ではないでしょうか。学習習慣や生活習慣について、子どもたちの学びの環境を整えていきましょう。

【リーフレットの使い方】

このリーフレットは、各家庭で「家庭学習の習慣化4つのススメ」を具体的に実践していただけるよう、**わが家のひと工夫の事例** 家庭での関わり方のポイント 家庭での約束事の作成 家庭学習の習慣化に向けて力を入れてほしいこと といった視点から作成しています。ご家庭で、わが家に一番あったページをお選びいただき、掲示するなどご活用ください。家庭と学校が連携して、家庭学習を充実させ、子どもたちの学力向上を図っていきましょう。

わが家の家庭学習！

学習習慣をつける1、2年生

一緒に学習してやる気をおこす

家庭学習の内容 (Aさんの場合)

一人で勉強するよりも親の姿が視界に入り、言葉を交わせる場所で勉強した方が安心するようなので、がんばりをほめながら勉強する姿を見守るようにしています。

自ら机に向かう3、4年生

認めて、ほめて、自信をつける

家庭学習の内容 (Bさんの場合)

子どもの宿題を見て、間違っている時は答えを説明せずに、「ここまでできたね」「教科書で見てみようか」と声をかけています。自分でやり直しができた時は、さらにほめて自信をつけさせています。

自力で学習を進める5、6年生

見守って、伸ばす

家庭学習の内容 (Cさんの場合)

やりたいことがたくさんあるようですが、まずやらなければならないことをメモ帳に書き、意識させるようにしたら時間の使い方が上手になりました。自分で計画を立て、学習にも進んで取り組んでいます。

